



平成28年度
**学校評価
アンケート結果**
(平成29年1月実施)

教職員アンケート

生徒アンケート

保護者アンケート



鹿児島県立鹿児島南高等学校

目 次

	ページ
平成28年度学校評価アンケートについて	1
教職員アンケート調査の分析と今後の対策	2
生徒アンケート調査結果（全体）	3
生徒アンケート調査結果（学科別・学年別）	4
生徒アンケート調査の分析と今後の対策	5
保護者アンケート調査の分析と今後の対策	6
保護者からの特記事項	7・8

平成28年度学校評価アンケートについて

1 目的

学校経営方針や教育活動全般に対する意識やニーズ等を把握し、学校運営の改善方向を探るとともに、その成果を把握し、鹿児島南高校の教育活動を更に充実発展させる目的で調査を実施する。

2 実施日

平成29年1月

3 回収サンプル数

- (1) 教職員 67人 (対象 67人)
- (2) 生徒 921人 (対象 938人)
- (3) 保護者 883人 (対象 909人)

4 調査事項

- (1) 教職員用：教職員の自己分析
- (2) 生徒用：学校や授業に関する項目及び自分自身に関する項目
- (3) 保護者用：学校像，学習指導，進路指導，生徒指導，保健指導，部活動に関する項目

5 評価基準

プラスの評価

1：そう思う

2：大体そう思う



3：あまりそう思わない

4：そう思わない



マイナスの評価

1 教職員アンケート調査の分析と今後の対策

(1) 調査結果

教職員アンケート			そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
	評 価 項 目	プラスの 評価	1	2	3	4
①	担当する校務を工夫・改善し、遂行できた。	97%	20	45	2	0
			30%	67%	3%	0%
②	SHRや終礼など機会あるごとに、生きていることや学ぶことの意義など人生を豊かにする話を生徒にしている。	83%	12	43	11	0
			18%	65%	17%	0%
③	学習と部活動が両立できるように学習時間の確保に配慮し、的確な学習指導を行っている。	94%	21	40	4	0
			32%	62%	6%	0%
④	生徒に将来の目標を掲げさせ、その実現に向け努力させている。	95%	18	45	3	0
			27%	68%	5%	0%
⑤	保護者や生徒に、進路に関する必要な情報をきちんと提供している。	86%	9	49	8	1
			13%	73%	12%	1%
⑥	分かりやすい授業に心がけ、基礎・基本をしっかり定着させる指導をしている。	97%	21	42	1	1
			32%	65%	2%	2%
⑦	課題の量は適切であり、きちんと提出させている。	87%	14	42	8	1
			22%	65%	12%	2%
⑧	諸機会を通じて生徒の情報等を収集し、指導に生かしている。	96%	16	48	3	0
			24%	72%	4%	0%
⑨	自らの教科指導力を高めるための教材研究や指導方法改善に取り組んでいる。	97%	18	46	1	1
			27%	70%	2%	2%
⑩	頭髪や服装、挨拶などの礼儀指導や清掃指導に日々取り組んでいる。	100%	25	43	0	0
			37%	63%	0%	0%
⑪	いじめや不登校について十分注意を払い、的確に対応している。	97%	17	48	2	0
			25%	72%	3%	0%
⑫	休み時間や放課後など、生徒がいつでも気軽に悩みや相談できるような関係づくりに努めている。	94%	13	50	4	0
			19%	75%	6%	0%
⑬	自分の教師力を高めるための自己啓発に努めている。	96%	22	42	3	0
			33%	63%	4%	0%

(2) 結果分析と今後の対策

ア ⑩の「礼儀指導や清掃指導」の項目については、全ての職員が日々取り組んでいると回答しており、挨拶や清掃の師弟同行が実践されている。

イ ②の「人生を豊かにする話を生徒にしている」という設問では、約2割の職員がマイナスの評価をつけており、話材収集に苦慮していることが伺える。

ウ 教職員アンケートの結果は全体的に高い自己評価になっているが、生徒や保護者においては全体的に高評価とはいえない結果が出ており、今後はより一層、指導される側の立場に立って教育活動を実践していくことが求められる。

2 生徒アンケート調査の分析と今後の対策

(1) 全体調査結果

○生徒アンケート分析(1)		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
A 学校や授業に関すること					
評価項目	プラスの評価	1	2	3	4
1 充実した高校生活となるように様々な行事がある。	84%	333 36%	440 48%	124 13%	24 3%
2 一人ひとりの進路希望に応じた進路指導に取り組んでいる。	80%	296 32%	443 48%	152 17%	29 3%
3 就職や進学に関する様々な進路情報が提供されている。	81%	293 32%	449 49%	151 16%	27 3%
4 交通安全や通学マナーの指導に積極的に取り組んでいる。	88%	455 49%	357 39%	87 9%	22 2%
5 生徒の様々な悩みに親身になって相談にのってくれる。	74%	232 25%	450 49%	196 21%	41 4%
6 いじめや不登校に積極的に対処しようとしている。	72%	219 24%	439 48%	216 23%	47 5%
7 校則や学校のきまりは適切である。	73%	248 27%	422 46%	203 22%	48 5%
8 授業内容を理解させるために、プリント作成等工夫している。	81%	287 31%	465 50%	144 16%	25 3%
9 分かりやすい授業であり、かつ学力を伸ばしてくれる授業である。	77%	187 20%	524 57%	183 20%	26 3%
10 日々の学習課題は学力を伸ばすのに適切な量である。	72%	209 23%	450 49%	207 23%	54 6%
11 授業のレベルは適切で、授業の進み具合も適切である。	81%	221 24%	527 57%	151 16%	22 2%
12 さまざまな活動において生徒の健康・衛生や安全に配慮している。	85%	303 33%	482 52%	111 12%	25 3%
13 校内の施設や美化環境が整備されている。	84%	287 31%	483 53%	129 14%	21 2%
14 部活動と勉強の両立が図れるように学習時間が確保されている。	70%	211 23%	431 47%	219 24%	60 7%
15 部活動の活性化を目指して取り組んでいる。	89%	489 53%	332 36%	71 8%	28 3%

○生徒アンケート分析(2)		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
B 自分自身に関すること					
評価項目	プラスの評価	1	2	3	4
1 生徒会活動やホームルーム活動、学校行事等に積極的に参加している。	82%	302 33%	451 49%	150 16%	18 2%
2 授業は予習を十分に受けている。	41%	87 9%	297 32%	400 43%	136 15%
3 授業態度は真剣で、集中して受けている。	82%	236 26%	520 56%	150 16%	16 2%
4 定期考査や実力考査の対策のために復習にしっかり取り組んでいる。	61%	164 18%	396 43%	322 35%	39 4%
5 学習の計画を立て、宅習時間を十分確保している。	48%	108 12%	333 36%	383 42%	97 11%
6 課題や提出物は、期限を守って提出している。	73%	300 33%	373 40%	208 23%	40 4%
7 部活動と勉強の両立に努力している。	72%	244 27%	416 45%	186 20%	72 8%
8 明確な進路目標があり、将来の進学先や就職先に向かって努力している。	68%	255 28%	370 40%	230 25%	65 7%
9 服装・容儀・交通規則などを、鹿南高生徒として誇りを持って行動している。	86%	359 39%	432 47%	103 11%	27 3%
10 いのちを大切にすることや他人への思いやり、障害者などへの理解に努めている。	89%	415 45%	406 44%	74 8%	26 3%
11 ボランティア活動や地域行事などに積極的に参加している。	50%	156 17%	300 33%	337 37%	128 14%
12 友人、先生方とよくコミュニケーションをとっている。	84%	341 37%	430 47%	126 14%	24 3%

(2) 学科別・学年別調査結果

○生徒アンケート分析(1)

A 学校や授業に関すること

評価項目	普通 商情 体育			1年 2年 3年		
	普通	商情	体育	1年	2年	3年
1 充実した高校生活となるように様々な行事がある。	84%	82%	90%	81%	86%	85%
2 一人ひとりの進路希望に応じた進路指導に取り組んでいる。	80%	80%	83%	79%	79%	83%
3 就職や進学に関する様々な進路情報が提供されている。	80%	79%	84%	78%	80%	83%
4 交通安全や通学マナーの指導に積極的に取り組んでいる。	89%	87%	90%	85%	89%	91%
5 生徒の様々な悩みに親身になって相談にのってくれる。	73%	72%	84%	68%	76%	78%
6 いじめや不登校に積極的に対処しようとしている。	70%	69%	86%	65%	72%	78%
7 校則や学校のきまりは適切である。	73%	66%	88%	75%	73%	71%
8 授業内容を理解させるために、プリント作成等工夫している。	84%	77%	86%	80%	85%	81%
9 分かりやすい授業であり、かつ学力を伸ばしてくれる授業である。	77%	77%	81%	74%	79%	79%
10 日々の学習課題は学力を伸ばすのに適切な量である。	70%	71%	84%	63%	79%	73%
11 授業のレベルは適切で、授業の進み具合も適切である。	78%	84%	84%	77%	85%	81%
12 さまざまな活動において生徒の健康・衛生や安全に配慮している。	84%	85%	91%	82%	88%	86%
13 校内の施設や美化環境が整備されている。	83%	83%	89%	84%	86%	81%
14 部活動と勉強の両立が図れるように学習時間が確保されている。	70%	70%	70%	68%	65%	76%
15 部活動の活性化を目指して取り組んでいる。	90%	86%	96%	88%	91%	89%

○生徒アンケート分析(2)

B 自分自身に関すること

評価項目	普通 商情 体育			1年 2年 3年		
	普通	商情	体育	1年	2年	3年
1 生徒会活動やホームルーム活動、学校行事等に積極的に参加している。	81%	81%	86%	76%	84%	85%
2 授業は予習を十分に受けている。	50%	35%	31%	43%	34%	49%
3 授業態度は真剣で、集中して受けている。	80%	83%	88%	81%	76%	88%
4 定期考査や実力考査の対策のために復習にしっかり取り組んでいる。	61%	60%	63%	56%	54%	72%
5 学習の計画を立てて、宅習時間を十分確保している。	54%	45%	29%	41%	44%	59%
6 課題や提出物は、期限を守って提出している。	62%	82%	87%	74%	67%	77%
7 部活動と勉強の両立に努力している。	67%	75%	80%	69%	67%	79%
8 明確な進路目標があり、将来の進学先や就職先に向かって努力している。	66%	69%	72%	55%	62%	87%
9 服装・容儀・交通規則などを、鹿南高生徒として誇りを持って行動している。	83%	87%	91%	86%	84%	88%
10 いのちを大切にすることや他人への思いやり、障害者などへの理解に努めている。	88%	89%	92%	89%	89%	90%
11 ボランティア活動や地域行事などに積極的に参加している。	51%	50%	41%	42%	43%	64%
12 友人、先生方とよくコミュニケーションをとっている。	84%	81%	90%	81%	85%	85%

(3) 結果分析と今後の対策

(ア) 全体

- a 学校や授業に関することについては、課題の量や部活動と勉強の両立に関する項目のポイントが低く、文武両道の難しさが浮き彫りになっている。
- b 自分自身に関することでは、「宅習時間を確保している」という項目が他の項目と比較して、かなり低い数値になっていることから、自宅学習の大切さや下校時間及び帰宅後の時間の有効活用等について、指導を継続していく必要がある。

(イ) 学科別

- a 普通科については、総じてポイントが高いが、「いじめや不登校への対応」や「親身になって相談に乗ってくれる」などの項目が他の項目に比べ、低い数値となっている。生徒相談の場面を多く設定し、生徒とのコミュニケーションの深化を図る必要がある。
- b 商業科・情報処理科と体育科においては「授業は予習を十分にしている」と「宅習時間を十分確保している」という項目のポイントが他の項目と比較して、かなり低い数値となっていることから、勉強と部活動の両立に苦慮していることがわかる反面、7番の設問結果から両立に努力している生徒が多いこともわかる。
全体の項目にも挙げたが、やはり自宅学習の大切さや下校時間及び帰宅後の時間の有効活用等について、更なる指導を継続していく必要がある。

(ウ) 学年別

- a 全学年を通して、予習や宅習時間が不足しているという結果が出ている。個々の目的・目標をきちんと見据えさせる進路指導を継続させる必要がある。
- b 1学年においては、学習課題の量が不適切であるという結果になっており、課題量が適切であるか否か、再度考慮する必要があるのではないかと。
- c 1, 2学年のボランティア及び地域活動への参加状況が芳しくない結果が出ている。「勤労奉仕の態度の育成」という観点からも、あらゆる場面で奉仕活動への参加を促すことも重要ではないかと。
- d 「鹿南高生として誇りを持って行動している」や「障害者などへの理解に努めている」の項目については、どの学年も高いポイントとなっており、愛校心や他者を思いやる心が育っていることがわかる。。

3 保護者アンケート調査の分析と今後の対策

(1) 調査結果

○保護者アンケート分析		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
評 価 項 目	プラスの 評価	1	2	3	4
1 本校が掲げるめざす学校像は「文武両道一明るく元気で楽しい学校」は、めざす学校像として適切である。	93%	392 44%	429 49%	44 5%	18 2%
2 学校は基礎・基本をしっかり定着させる授業や、分かる授業に心がけている。	84%	185 21%	553 63%	133 15%	12 1%
3 学校は学習指導において、一人ひとりに応じた個別指導に力を入れている。	67%	157 18%	436 49%	273 31%	16 2%
4 学校は学力向上のために、十分な取り組みを行っている。	81%	203 23%	508 58%	164 19%	7 1%
5 学校は就職指導や進学指導にしっかり取り組んでいる。	88%	296 34%	484 55%	95 11%	8 1%
6 学校は自宅学習を十分確保するために、適切な量の課題を出している。	75%	187 21%	473 54%	198 22%	25 3%
7 学校は進路に関する十分な情報を生徒や保護者に提供している。	81%	224 25%	491 56%	150 17%	17 2%
8 学校は生徒指導にしっかり取り組んでおり、生徒の頭髪、服装、挨拶はよい。	93%	421 48%	403 46%	45 5%	14 2%
9 学校ではいじめ・不登校等に対して、的確な対応がなされている。	87%	232 26%	536 61%	103 12%	9 1%
10 学校では教育相談等、日頃から子供をよく理解する態勢が整っている。	86%	233 26%	524 59%	112 13%	13 1%
11 学校では部活動と学習の両立ができるよう、部活動の時間に配慮がなされている。	76%	216 24%	459 52%	183 18%	45 5%
12 学校は交通安全や通学マナーの指導に十分取り組んでいる。	90%	279 32%	517 59%	80 9%	6 1%
13 学校は様々な学校行事に取り組み、高校生活の充実を図っている。	93%	335 38%	483 55%	53 6%	11 1%
14 学校は生徒の健康や安全に十分配慮した教育活動を行っている。	92%	289 33%	521 59%	63 7%	9 1%
15 学校は様々な教育活動について、情報発信や広報に取り組んでいる。	86%	259 29%	496 56%	114 13%	14 2%

(2) 結果分析と今後の対策

ア 3の「個別指導に力を入れている」の項目ポイントがやや低いため、生徒個々とのコミュニケーションを図り、生徒理解に更に努めていく必要がある。

イ 生徒への設問結果と同様に、「学校は自宅学習を十分確保するために、適切な量の課題を出している。」の数値が低いことから、課題量の吟味をする必要がある。

ウ 学校像や生徒像に関する設問については、いずれもポイントが高く、学校に対して良いイメージを持たれていることが推察される。

4 保護者からの特記事項

- (1) 生徒指導の基準が少し厳しいような気がするが、服装検査に関しては、厳しくした方が本人のためになることから、現状の検査方法でよい。
- (2) 平日及び土日の部活動の時間管理をしっかりしてほしい。
- (3) 歩道を自転車で通行する際、歩行者に気を配るよう指導してほしい。
「自転車通行可」は歩行者優先で安全に走行するということを意識付けしてほしい。
時折、スピードを上げて横をすり抜けていく生徒がいる。
- (4) トイレ専用のスリッパを設置してほしい。PTAの時、トイレを利用したがスリッパがなく驚いた。教室で使用するスリッパでは排泄が飛びちり不衛生だと思う。ノロウイルスなども流行していることから、衛生面に気を配ってほしい。
- (5) 冬場は日没が早いことから、部活動の終了時刻をもう少し早くしてほしい。
- (6) 帰宅が午後8時を過ぎる日が多く、無事に帰ってくるか心配である。宿題や学習に充てる時間があまりとれないことも心配である。
- (7) 服装頭髪指導が、あまりにも厳しすぎではないかと疑問に思う。
過度に厳しくしなくても南高校の生徒は常識的な判断ができるのではないかと思う。前髪の長さについても疑問だらけである。
- (8) 中学とは色々な事のスピードが違い、入学時は不安だらけであったが、担任の先生が色々な声かけや自分の体験談を話してくださるようで、子どもが前向きに取り組もうとする姿にうれしく思う。部活との両立は本当に大変であるが、これからも努力してほしいと思っている。忙しい中、先生のさまざまな取り組みやクラスを盛り上げようとしてくださる姿勢に心から感謝の気持ちでいっぱいである。
- (9) 進学に向けての情報や指導が、普通科であるのにあまり見えてこない。
- (10) 一定の教科（数学）の課題に追われ他の教科に気がまわっていない感じがする。
基礎から徹底的に教えてほしい。
- (11) 数学の宿題が多く、それに時間がかかりとられているようである。不得意な生徒もいることから、もう少し量や時間を考えてもらえるとありがたい。

- (12) 小中学校に比べて、学校生活に触れる機会が少なくなっているため、伺う機会（広報を含め）がもう少しあればと思う。
- (13) 教科担任によっては睡眠がとれないくらいの宿題の量を出すことがある。
- (14) 一部の生徒の問題行動に対して、授業の大半を叱る時間に費やしていると聞いている。生徒指導は別の時間に行い、授業をしっかりしてほしい。
- (15) 学校全体の連絡事項等、全体メールを取り入れて頂きたい。
- (16) 先生方もお忙しいとは思いますが、専攻の時間に指導者の先生が不在の場面があるため、もう少し充実した練習ができるよう工夫してほしい。
- (17) 部の活動が中心になってしまうのは仕方ないと思うが、体育科だからこそ出来る取組(ボランティア等)にも目を向けられる人間形成の場であってほしいと願う。
- (18) 宿題が多すぎて苦手科目の勉強をする時間があまりとれなかった。
- (19) 部活動や授業を含めた学校生活、学校行事に楽しく取り組むなど、何事にも替え難い高校3年間を鹿児島南高校で送らせていただき、感謝している。
- (20) 今年3年生で大学受験を親子ともに経験したが、部活動があるとオープンキャンパスには1, 2学年時で行けてなく、3年時はすでに受付が終わっていたりして、こちらの意識も足りなかったかもしれないが、ぜひ1年生から積極的にオープンキャンパス等に参加するようにしていたら、また目標やいろいろな大学を知れて良いと思った。学校側も子供たちに話して、部活を休むことも理解してほしい。
- (21) 普通科に進学して、卒業後の進学を目標として入学時から取り組んでいた。学習姿勢も本人の学習方法が的確なのか、向かおうとしている大学に関する情報も不十分で、3年になりあわてて情報収集をした。進学についても、いつごろから、どの様な方法で情報を取れば良いのか良く分からず、奨学金についても大体の目安、設定する金額も見当がつかず、誰に相談していいのか困っていた状況であった。本人に進路指導の先生に尋ねてみてはと試してみたが、自分から相談しきれず、大学の推薦入試と専門学校も視野に入れたところであった。初めて子どもが高校に入って、進路についてよく分からなかったことから、もう少し早い段階でのアドバイスがほしかった。
- (22) 大変お世話になりました。ありがとうございました。